

## 平成30年度予算の概要（予算編成方針等）

### 1. 予算編成方針

本法人の平成30年度の予算編成は、財政収支改善検討中期計画を踏まえ、中期に収支均衡を実現することを目的とし、平成29年度予算比2%の支出削減を図りました。

### 2. 平成30年度予算の概要について

#### (1) 資金収支予算

平成30年度の資金収支予算は、法人全体で資金収入が254億9,300万円（対29年度予算比8億9,300万円増）、資金支出が254億900万円（対29年度予算比10億2,600万円増）を見込み、この結果収入超過額が8,400万円となります。これに前年度繰越支払資金215億3,600万円を加えた翌年度繰越支払資金は216億2,000万円となります。

#### (2) 事業活動収支予算

平成30年度の事業活動収支予算は、法人全体で教育活動収入が学生生徒納付金の増などを想定し、148億800万円（対29年度予算比3億3,500万円増）となります。教育活動支出は、143億3,800万円（対29年度予算比3億800万円減）となり、予算編成方針に掲げた目標である29年度予算比2%削減を達成しております。教育活動収支差額は、4億7,000万円の収入超過予算となります。また、教育活動外収入は、1億500万円（29年度予算比2,100万円増）、教育活動外支出は、1,500万円（29年度予算比150万円減）となり、教育活動外収支差額は、9,000万円の収入超過予算となります。教育活動収支と教育活動外収支を合わせた経常収支差額は、5億6,000万円の収入超過となります。特別収支予算は、特別収入が1,200万円（対29年度予算比3,800万円減）、特別支出が5億8,600万円（対29年度予算比4億3,800万円増）となり、5億7,300万円の支出超過予算となります。特別支出の増加は、平成30年度に予定する、不動産売却に伴う処分差額によるものです。経常収支差額及び特別収支差額に予備費2億円を加えた基本金組入前当年度収支差額は、2億1,300万円の支出超過予算となります。基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額4億9,500万円を控除した当年度収支差額は、7億800万円の支出超過予算となります。

※ 予算の詳細は、別紙「資金収支予算書」「事業活動収支予算書」のとおりです。

以上